

2018年8月9日
マツダ株式会社

完成検査時の燃費および排出ガス測定に関する 国土交通省への調査報告について

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、7月9日に国土交通省から要請を受けた「燃費及び排出ガスの抜取検査の不正事案を受けた確認の実施等について」(国自審第674号)に基づき、当社における完成検査に係る燃費および排出ガスの抜取検査についての調査結果を国土交通省へ報告しました^{*1}。

【主な報告内容】

JC08 モード(以下、JC08)および WLTC モード(以下、WLTC)について調査を実施し、以下を確認いたしました。

- (1) いずれのモードにおきましても、検査データの不正な書き換え(改ざん)はありませんでした。
- (2) JC08 におきまして、一部の検査データの取り扱いに適正を欠いたもの(速度トレースエラー^{*2})が調査台数 1,472 台中 72 台存在しました。なお、すべての検査データを再検証した結果、燃費および排出ガス諸元値への影響がないことを確認しました。
WLTC におきましては、上記の事案は存在しませんでした。

上記(2)の原因は、速度トレースエラーが生じた場合に、その測定結果を自動的に無効にするシステムになっていなかったこと、速度トレースエラーの判定を担当検査員にゆだねる工程設定(手順)になっていたことの2点です。

【再発防止策】

以下を実施することを決定しました。

- 速度トレースエラーが生じた場合、測定結果をシステムで自動的に無効にする機能の追加
- 速度トレースエラーを含めた検査データの複数の検査員によるチェックを実施

このたびの事案により、お客さまをはじめ当社に関係するすべてのステークホルダーの皆さまに、ご心配をおかけすることになりましたことを深くお詫び申し上げます。マツダは、本事案を重要な問題と捉えており、このような事案が今後発生することのないよう再発防止に努めてまいります。

以 上

*1 参考資料:国土交通省への報告資料

*2 速度トレースエラー:JC08 および WLTC で定められた速度追従パターンの許容範囲を超えたもの

【ご参考】

当社における完成検査に係る燃費および排出ガスの抜取検査についての調査結果 概要

・調査対象工場：本社工場(広島県広島市南区)

国内で生産される車両の燃費および排出ガスの抜取検査は本社工場 1 カ所で行っています

・調査対象期間：検査結果報告書記載データについては、法律で定められている保管期間である 3 年 9 カ月(2014 年 11 月～2018 年 7 月)としました。ただし保管義務のない以下データは、システム等に保存されていた期間としました。

JC08 燃費および排出ガスデータ： 2018 年 1 月以降

JC08 速度トレースデータ： 2016 年 10 月以降

WLTC 燃費および排出ガスデータ： 2018 年 1 月以降

WLTC 速度トレースデータ： 2018 年 1 月以降

- ・調査方法：
1. 排出ガス検査機器に保管されているデータと検査結果報告書を照会し、トレースエラーした車両の有無を確認。加えて、不正な書き換えの有無を確認(上記)
 2. 排出ガス検査機器にデータが保管されていないが、排出ガス検査機器からプリントアウトされたデータなど書き換えができないと判断したデータと、検査結果報告書に記載されているデータの照合により、書き換えの有無を確認(上記 、 、)
 3. 検査員へのヒアリングにより、データの書き換え等の有無を調査

・調査項目と調査結果：

調査項目	調査結果	調査台数	該当台数	比率
燃費および排出ガスの報告データの不正な書き換えの有無	無	466 台 [JC08:39 台] [WLTC:427 台]	0 台	0.0%
排出ガス試験室内の温度/湿度データの不正な書き換えの有無	無	466 台 [JC08:39 台] [WLTC:427 台]	0 台	0.0%
試験条件を逸脱しているにもかかわらず、データを有効と判断した案件				
速度トレースエラー	有	1,875 台 [JC08:1,472 台] [WLTC:403 台]	72 台 [JC08:72 台] [WLTC:0 台]	3.8% [JC08:4.9%] [WLTC:0.0%]
温度、湿度条件の逸脱	無	466 台 [JC08:39 台] [WLTC:427 台]	0 台	0.0%
排気ガス分析装置の校正の未実施	無	5,310 台 [JC08:5,285 台] [WLTC:25 台]	0 台	0.0%